

## 第5学年1組 学級活動指導案

1. 日時・場所 平成27年12月2日(水) 5校時 13時30分～14時15分 5年1組教室
2. 題材 「情報収集の方法を考えよう」

(カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成)

3. 題材について

男子20名、女子16名、計36名(特別支援級2名含む)の学級である。子どもらしさに溢れ、休み時間は、外遊びをしたり教室で話をしたりと、それぞれが自分なりにやりたいことを見つけて楽しそうに過ごしている。

決められたことに対しては、しっかりと取り組める児童が多く、日々の宿題を忘れずに提出したり学校のきまりを守ったりして生活できる子が多い。その反面、教師が指示を出すまで待っていたり、必要以上の取り組みはしなかったりと、自分で考えて取り組むことが難しい児童が多い。そのため前期は、言われて行動するのではなく「自分たちで考えたことを、まずやってみる」ということを大切にして取り組んできた。

学級では、係活動を自分たちが活動の内容を考えて取り組めるように声をかけてきた。子どもたちは、自分たちで役割分担をしたり、クラスや他の学年・学級も一緒になって楽しめることを企画したりして少しずつ主体的に取り組む姿が見られるようになってきている。前期の終わりにふりかえりを行った時には、係によっては思うように活動が進めることができなかつたと感じているところもあつたので、後期に向けてクラス全員で話し合う時間を設けた。子どもたちからは、「はじめにどんな活動をするのか、半年分の計画を立てる」という案が出たので、後期は実践して取り組んでいる。

授業でも、自分が知りたいこと、できるようになりたいことを、調べたり実践したりして、自分の力で解決できる経験を積み重ねていこうと考えている。総合的な学習の時間では、「健康」単元で、「自分ができるようになりたい動き(運動)」を考え、自分で解決していくという流れをつくつた。どうやったらできるようになるのかを調べ、集めた情報の中から自分に合つた練習法を見つけて、繰り返し練習していく中で、学習の方法を身につけ、できる喜びを感じられた児童も多くいた。

調べている様子を見ると、インターネットを活用して情報を集めている児童が多くいた。子どもたちは、自分たちで何かを調べるとなると「パソコン室に行く」という習慣がついているようで、インターネットで情報を得ることが全てと考えている児童も少なくないように思う。

そのため本題材では、インターネット・本・人に聞くの3つのそれぞれのよさについて考える中で、インターネットから情報を得ることの難しさや、本で調べたり人に聞いたりすることのよさに気づいてもらいたい。また、自分で考え、友達の意見も取り入れることで、調べ学習に対する考え方の幅を広げていけるようにしたいと考えている。

#### 4. 評価規準

集団活動や生活への関心・意欲・態度	集団の一員としての思考・判断・実践	集団活動や生活についての知識・理解
自己の生活の充実と向上にかかわる問題に関心を持ち、自主的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために、日常の生活や学習の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法について考え、判断し、実践している。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくることの大切さ、そのための健全な生活や自主的な学習の仕方などについて理解している。

#### 5. 活動の実際

##### (1) 事前の活動

活動の場	児童の活動	評価(☆)と支援(○)	資料
11月27日 朝の時間	・アンケートを記入する。	☆アンケートを記入している。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度) ○今までの自分の経験をふりかえりながら回答するように声をかける。	児童の意識を高めるための資料

(2) 本時の活動

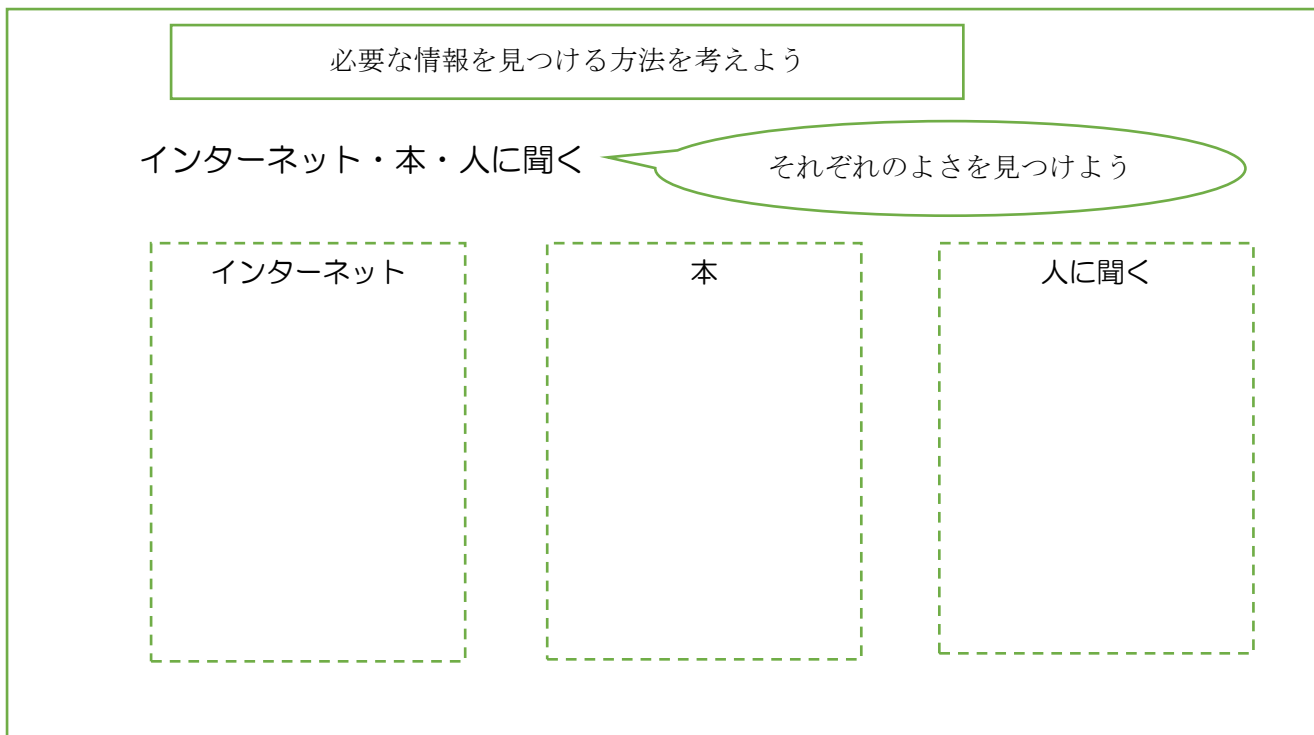
① ねらい

インターネットで調べ学習をする時の問題点に気づき、必要に応じて本や人など調べ方の工夫ができる。

② 展開

	児童の活動	評価 (☆) と支援 (○)	資料
導入	<p>1. アンケートの結果を見て、インターネットで調べ学習をした時に、困ったこと・うまく調べられなかったことなどを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・間違った情報がある。</li> <li>・悪質なサイトにとぶことがある。</li> <li>・情報がたくさんありすぎて絞れない。</li> </ul>	<p>○インターネット活用のマイナス面（危険性、不正確な情報）のみを確認し、他の方法に目を向けていけるようにする。</p> <p>☆学級の実態に気づき、感じたことを発言しようとしている。（集団活動や生活への関心・意欲・態度）</p> <p>○インターネットに対して困り感はあるものの使用している実態に気づけるようにする。</p>	児童の意識を高めるための資料
展開	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">必要な情報を見つける方法を考えよう</div> <p>2. 3つの情報収集（インターネット・本・人に聞く）のよさを考え、ワークシートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットはすぐに調べられるから便利だよ。</li> <li>・本は、情報が正確だね。</li> <li>・人に聞くとわかりやすく教えてもらえるよ。</li> </ul> <p>3. 各自が考えたことをもとにして、グループで3つの情報収集のよさについて意見を出し合い画用紙にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットは動画が見られるよ。</li> <li>・本は、手元に置いておけば、いつでも見ることができるよ。</li> <li>・人は質問もできるよ。</li> </ul> <p>4. 各グループから出された意見をもとにまとめていく。</p>	<p>○ワークシートを準備して書き込めるようにしていく。</p> <p>○どのようなことを書き込んでいけばよいのか全体で確認する。</p> <p>○自分の今までの経験をもとに書くように声をかける。</p> <p>○全員で意見を出し合い、画用紙に記入していくように伝える。</p> <p>○それぞれ、3つずつ選んで書くように声をかける。</p> <p>○画用紙にまとめられたグループから、発表する人決めておくように伝える。</p> <p>☆友だちの意見を取り入れながら、情報収集のそれぞれのよさについて理解している。（集団活動や生活についての知識・理解）</p> <p>○子どもから出てこなかった内容で、伝えておきたいことはまとめの時に補足するようにする。</p>	考えを整理するための資料
終末	<p>5. これから情報収集をする時のめあてをカードに記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットで出てこなかった時は、本を探すようにしよう。</li> </ul> <p>理由 インターネットは、速いし便利で本は真実が書いてあって、絵や写真が載ってるからわかりやすい。</p>	<p>○本時で広げた考えを活かしてめあてに取り入れていけるように声をかける。</p> <p>○次の調べ学習の時に、自分のめあてが理解できるように、めあての理由まで書くように伝える。</p> <p>☆情報収集をする際にこれから実践していきたいことを考えている。（集団の一員としての思考・判断・実践）</p>	実践への意欲づけのための資料

## 板書計画



### (3) 事後の活動

活動の場	児童の活動	評価 (☆) と支援 (○)	資料
他教科など インターネット を活用した情報 集の時間	・自分で立てためあての実 践とふりかえりをする。	○各教科の調べ学習の時に声をかけるよ うにする。 ☆自分のめあてを意識し、実践している。 (集団の一員としての思考・判断・実践)	実践への 意欲づけ のための 資料

(1) 児童の意識を高めるための資料

アンケート

組 名前

---

1. 調べ学習の時に、どんな手段で調べますか？

インターネット ・ 本 ・ 人に聞く

2. インターネットを使って調べ学習をした時、困ったこと（うまく調べられなかったこと）がありますか。

ある ・ ない

内容

(2) 考えを整理するための資料

☆それぞれのよさを考えてみよう

インターネット	本	人に聞く
<ul style="list-style-type: none"><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li></ul>

(3) 実践への意欲づけのための資料

調べ学習めあてカード 5年1組 名前（ ）

めあて（何で調べますか？）

理由

ふりかえり1

ふりかえり2

ふりかえり3